

はじめに

花巻市の面積は 908.39 km²で、岩手県のほぼ中央、西側に奥羽山脈、東側には北上高地の山並みが連なる北上平野に位置しています(図 1、表 1)。市内の中央部を北上川が流れ、早池峰国立公園や花巻温泉郷県立自然公園等、県を代表する豊かな自然環境が広がるとともに、豊富な温泉群を有しています。

気象条件は、北上川を挟んだ低地帯の東部では、内陸型盆地気候の影響で夏場における昼夜の温度差が大きく、冬季は比較的温暖で積雪量が少なくなっています。一方、西部の奥羽山麓では、寒冷多雪の気候により 12 月から 3 月まで積雪もありますが、奥羽山麓に雪雲がさえぎられるため、日本海側よりは少ない積雪となっています。

平成 30 年 9 月末現在の本市の人口は 95,905 人、世帯数は 37,176 世帯、平均世帯人員（1 世帯当たりの人数）は 2.57 人です。人口は減少していますが、世帯数は増加の傾向が続いています（表 2）。

図 1 花巻市の位置図



表 1 市庁の位置

所在地	花巻市花城町9番30号
北緯	39° 23' 19"
東経	141° 7' 00"

表 2 花巻市 住民登録人口の推移（外国人登録者を除く）

各年 9 月末現在

区分	世帯数	人口		
		総数	男	女
平成 22	35,686 戸	102,607 人	48,922 人	53,685 人
23	35,802	101,972	48,597	53,375
24	35,940	101,242	48,240	53,002
25	36,125	100,540	47,885	52,655
26	36,325	99,726	47,454	52,272
27	36,555	98,839	47,020	51,819
28	36,778	97,931	46,594	51,337
29	36,920	96,907	46,157	50,750
30	37,176	95,905	45,680	50,225

資料：花巻市市民登録課

I 環境に関する年次報告書

第1章 第2次花巻市環境基本計画の概要と成果指標の達成状況

1. 第2次花巻市環境基本計画の概要

ア. 計画策定の目的

花巻市環境基本計画（以下、「前計画」という。）は、平成18年に施行された花巻市環境基本条例に基づき策定したもので、本市の環境行政の基本的な考え方を示すものです。

本市の豊かな自然や安全な暮らしを守るためには、現状を的確にとらえた環境施策に取り組むことが重要です。第2次花巻市環境基本計画（以下、「本計画」という。）は、前計画の期間（平成20年度～27年度）満了にあたり、これまでの取り組みの成果や社会情勢の変化などを踏まえ、平成28年3月に策定しました。

イ. 計画期間

平成28年度から平成35年度までの8年間を計画期間とし、社会情勢の変化を勘案し、必要に応じて見直しを行います。

ウ. 対象とする環境

「私たちの暮らし」の視点から環境をとらえ、「ごみ減量・資源化」「温暖化対策」「自然環境」「生活環境」「環境美化」を対象として取り組んでいきます。

エ. 本市が目指す望ましい環境像

望ましい環境像とは、本市がこれからどのような環境を目指して取り組みを進めていくかを示す長期的な目標です。本計画では、多様で豊かな自然環境を守りながら、本市が抱えるさまざまな環境問題に市民・事業者・市が協働で取り組むことで、私たちが安心して心豊かに暮らすことができるまち「花巻市」を次世代につなぐことを目指します。

望ましい環境像

「豊かな自然とやすらぎある暮らしを次世代に」

基本目標

ごみ減量・資源化	「もったいない」で暮らしを見直す	←
温暖化対策	省エネルギー型の暮らしに転換する	←
自然環境	自然を守り、自然と共に暮らす	←
生活環境	きれいな環境で安心な暮らしを守る	←
環境美化	暮らしに安らぎを与える	←

環境学習・情報発信
(基本目標に共通する事項)

オ. 施策の体系

1 基本目標を達成するための施策

基本目標	施策	成果指標
1 「もったいない」 で暮らしを見直す	<ul style="list-style-type: none"> ○家庭ごみの減量と循環の仕組みづくり ○事業ごみ減量の推進 ○不法投棄を許さない ○啓発活動 	<ul style="list-style-type: none"> ○市民1人1日当たりの一般廃棄物排出量（家庭系） ○市内全事業所の一般廃棄物排出量 ○一般廃棄物のリサイクル率（家庭系） ○市民1人当たりの資源ごみ回収量（家庭系） ○資源集団回収に取り組んでいる地区の割合
2 省エネルギー型 の暮らしに転換 する	<ul style="list-style-type: none"> ○二酸化炭素の排出抑制 ○再生可能エネルギー*の導入推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○再生可能エネルギー発電設備導入容量 ○環境にやさしい取り組みを行っている市民の割合（市民アンケート）
3 自然を守り、自然 と共に暮らす	<ul style="list-style-type: none"> ○里地・里山*の保全 ○すぐれた自然環境と市全体の生物多様性*の保全 ○自然との触れ合いの推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○森林整備面積 ○植林などの森林保護活動イベント参加人数 ○グリーンツーリズム*受入者数 ○自然環境を守るための行動を実際に行っている市民の割合（市民アンケート）
4 きれいな環境で 安心な暮らしを 守る	<ul style="list-style-type: none"> ○大気環境の保全 ○水環境の保全 ○騒音・振動対策 ○悪臭防止対策 ○化学物質対策 ○放射性物質対策 	<ul style="list-style-type: none"> ○大気汚染物質（二酸化窒素[NO₂]*、二酸化硫黄[SO₂]*、浮遊粒子状物質[SPM]*）の環境基準*達成率 ○環境基準の類型指定河川（北上川、葛丸川、稗貫川、添市川、瀬川、豊沢川、猿ヶ石川）の水質（BOD*）の環境基準達成率 ○定点観測による一般環境騒音の環境基準達成率 ○悪臭モニターの年間感知件数 ○汚水処理設備整備率* ○水洗化人口割合*
5 暮らしに安らぎ を与える	<ul style="list-style-type: none"> ○花いっぱい運動 ○地域にあった景観の保全 ○きれいなまちづくり 	<ul style="list-style-type: none"> ○花壇等実践者登録件数 ○地域の中で花による美化が進められていると感じる市民の割合（市民アンケート） ○住んでいる地域の美化活動に参加している市民の割合（市民アンケート）

2 環境学習・情報発信（基本目標に共通する事項）

基本目標	施策	成果指標
環境学習・情報 発信	<ul style="list-style-type: none"> ○環境学習の推進 ○環境情報の発信 	<ul style="list-style-type: none"> ○環境マイスターを派遣した研修会等の参加者数

2. 成果指標の達成状況

計画の成果指標について、目標値と実績値(平成30年度)を比較した平成30年度末現在の達成度は、下表の判断区分により評価します。

達成度	判断区分
A	目標値を達成した指標(達成率100%以上)
B	目標値をほぼ達成した指標(達成率90~100%未満)
C	目標値に達していない指標(達成率90%未満)
D	目標値に達していない指標(達成率90%未満かつ実績が前年を下回ったもの)

本計画では21項目の成果指標を設定しています。21項目のうち、目標値を「達成(A)」したのは7項目で、「ほぼ達成(B)」が5項目、「未達成かつ前年の実績を下回った項目(D)」が9項目となっています。

なお、達成度の下に矢印(↗)(↘)は、前年度の実績からの進捗の方向を表しています。(目標値に向かって進んだ場合は↗、目標値から遠ざかった場合は↘)

◆基本目標1 「もったいない」で暮らしを見直す

指標	基準値	前年値	実績値	目標値	進捗状況と達成度
	(平成26年度)	(平成29年度)	(平成30年度)	(平成35年度)	
市民1人1日当たりの一般廃棄物排出量(家庭系)	625 g/日	581 g/日	575 g/日	562 g/日	排出量は前年より減少しており、目標値の達成(排出量削減)に向かって推移しています。(↗) B
市内全事業所の一般廃棄物排出量	13,645 t/年	11,634 t/年	11,087 t/年	10,525 t/年	排出量は前年より減少しており、目標値の達成(排出量削減)に向かって推移しています。(↗) B
一般廃棄物のリサイクル率(家庭系)	22.8%	29.9%	28.5%	24.6%	目標値を達成していますが、リサイクル率は減少傾向にあることから、引き続き取り組みを進めていきます。A
市民1人当たりの資源ごみ回収量(家庭系)	51.1 kg/年	44.6 kg/年	43.4 kg/年	60.4 kg/年	近年の資源の店頭回収の影響等により、市が回収した資源ごみの量は年々減少しています。目標値の達成に向け、引き続き取り組みを進めていきます。(↘) D
資源集団回収に取り組んでいる地区の割合	100%	100%	100%	100%	目標値を達成しています。今後も全地区での取り組みが継続して行われるよう啓発していきます。A

◆基本目標2 省エネルギー型の暮らしに転換する

指 標	基準値	前年値	実績値	目標値	進捗状況と達成度	
	(平成26年度)	(平成29年度)	(平成30年度)	(平成35年度)		
再生可能エネルギー発電設備導入容量(※)	12,962Kw	38,534Kw	45,188Kw	28,281 Kw	目標値を達成しています。特に太陽光発電については、市内の事業所や一般住宅における導入のほか、事業者による遊休地等を活用した導入が進められている状況です。	A
環境にやさしい取り組みを行っている市民の割合(市民アンケート)	45.6%	59.1%	58.3%	70%	前年の割合を下回りました。目標値の達成に向け、引き続き啓発を進めていきます。	D (↘)

※対象はバイオマス・太陽光・中小水力発電設備(出典:資源エネルギー庁ホームページ)

◆基本目標3 自然を守り、自然と共に暮らす

指 標	基準値	前年値	実績値	目標値	進捗状況と達成度	
	(平成26年度)	(平成29年度)	(平成30年度)	(平成35年度)		
森林整備面積(民有林)	372ha/年	356ha/年	276ha/年	600ha/年	前年の整備面積を下回りました。目標値の達成に向け、引き続き取り組みを進めていきます。	D (↘)
植林などの森林保護活動イベント参加人数	105人	325人	224人(※)	400人	前年の参加者数を下回りました。目標値の達成に向け、引き続き取り組みを進めていきます。	D (↘)
グリーンツーリズム受入者数	1,926人	1,214人	1,011人(※)	2,700人	前年の受入者数を下回りました。目標値の達成に向け、引き続き取り組みを進めていきます。	D (↘)
自然環境を守るための行動を実際に行っている市民の割合(市民アンケート)	59.9%	73.4%	71.8%	80%	前年の割合を下回りました。目標値の達成に向け、引き続き啓発を進めていきます。	D (↘)

※市の施策に関連して行われた森林保護活動や交流事業の参加者数(民間事業者や団体等が実施した森林保護活動、交流事業の参加者数は含んでいません)

◆基本目標 4 きれいな環境で安心な暮らしを守る

指 標	基準値	前年値	実績値	目標値	進捗状況と達成度	
	(平成26年度)	(平成29年度)	(平成30年度)	(平成35年度)		
大気汚染物質(NO ₂ 、SO ₂ 、SPM)の環境基準達成率	100%	100%	100%	100%	目標値を達成しています。今後も環境基準が達成されるよう、引き続き現状把握と適正な指導に努めていきます。	A
環境基準の類型指定河川(北上川、葛丸川、稗貫川、添市川、瀬川、豊沢川、猿ヶ石川)の水質(BOD)の環境基準達成率	100%	100%	100%	100%	目標値を達成しています。今後も環境基準が達成されるよう、引き続き現状把握と適正な指導に努めていきます。	A
定点観測による一般環境騒音の環境基準達成率	88.9%	90.9%	81.8%	100%	基準超過した理由は、観測地点周辺で開催していたイベントによるものです。道路開通や店舗開設など、環境変化に伴い環境基準不適合箇所が増える傾向にあることから、引き続き現状把握と適正な指導に努めていきます。	D (↘)
悪臭モニターの年間感知件数	579件	528件	686件	450件以下	悪臭の感知件数は前年値より158件増加し、また、臭気測定の基本値を超過しています。依然として解決に至っていない状況であり、引き続き現状把握と事業者への適正な指導に努めていきます。	D (↘)
汚水処理設備整備率	88.0%	89.8%	90.2%	93.5%	第2次花巻市一般廃棄物(し尿)処理基本計画に基づき整備を進めており、整備率は目標値の達成に向かって推移しています。	B (↗)
水洗化人口割合	76.0%	79.1%	79.9%	85.8%	第2次花巻市一般廃棄物(し尿)処理基本計画に基づき整備を進めており、整備率は目標値の達成に向かって推移しています。	B (↗)

◆基本目標5 暮らしに安らぎを与える

指 標	基準値	前年値	実績値	目標値	進捗状況と達成度	
	(平成26年度)	(平成29年度)	(平成30年度)	(平成35年度)		
花壇等実践者登録件数	339件	346件	363件	350件	花壇等実践者登録件数は目標値を達成しました。引き続き花苗配布やイベントの実施による花いっぱいのもちづくりを推進していきます。	A (↗)
地域の中で花による美化が進められていると感じる市民の割合(市民アンケート)	57.2%	62.4%	60.5%	70%	前年の割合を下回りました。目標値の達成に向け、引き続き啓発を進めていきます。	D (↘)
住んでいる地域の美化活動に参加している市民の割合(市民アンケート)	53.8%	69.9%	65.7%	70%	前年の割合を下回りました。目標値の達成に向け、引き続き啓発を進めていきます。	B (↘)

◆環境学習・情報発信(基本目標に共通する事項)

指 標	基準値	前年値	実績値	目標値	進捗状況と達成度	
	(平成26年度)	(平成29年度)	(平成30年度)	(平成35年度)		
環境マイスターを派遣した研修会等の参加者数	547人	821人	1,057人	880人	環境マイスター制度の周知や環境学習講座の開催により参加者数が増加し、目標値を達成しました。引き続き制度の周知と学習機会の提供に努めていきます。	A (↗)